

新港パークはネーミングライツ導入により

8月1日から

横浜市の港湾施設初の
ネーミングライツ
導入です

「カップヌードルミュージアムパーク」となります。

～日清食品ホールディングス株式会社とネーミングライツ契約を締結～

平成 23 年 12 月 7 日から平成 24 年 1 月 13 日まで、提案募集型のネーミングライツを公募したところ、「新港パーク」に対する提案があり、このたび、平成 24 年 7 月 25 日付けで、日清食品ホールディングス株式会社とネーミングライツ契約を締結しました。

カップヌードルミュージアムは、昨年 9 月のオープンから延べ 90 万人が来場するなど新港地区の賑わい創出に大きく貢献している施設です。今回、同社が隣接するパークについて施設命名権を取得することに伴い、パーク内の清掃活動や、新港地区の賑わい創出のための活動が行なわれる予定であることから、新港地区の活性化がより進むことが期待されます。

今後、横浜市では交差点の地点名標識等を交換するなど、愛称の定着に努めていきます。

愛称

日本語表記：「カップヌードルミュージアムパーク」
(略称「カップヌードルパーク」)

英文表記：「CUPNOODLES MUSEUM PARK」
(略称「CUPNOODLES PARK」)

契約条件

命名権対価：年額 500 万円

契約期間：平成 24 年 8 月 1 日から平成 34 年 7 月 31 日まで (10 年間)

スポンサーによる 地域貢献活動

- ◆パーク内の清掃活動
- ◆新港地区の賑わい創出活動

命名権以外の スポンサーメリット

- ◆市広報誌等への愛称掲載
- ◆地点名標識の変更
- ◆歩行者用案内板等の変更 など

スポンサー決定経緯

平成 24 年 1 月 12 日、日清食品ホールディングス株式会社からご提案があり、審査委員会における審査 (2 回)、市民・関係者意見聴取を経て、平成 24 年 7 月 25 日に契約を締結しました。

<日清食品ホールディングス株式会社の概要>

○所在地 東京都新宿区新宿 6-28-1

○代表者名 安藤 宏基

○設立 昭和 23 年 9 月

○事業概要 持株会社として、グループ全体の経営戦略の策定・推進、グループ経営の監査、その他経営管理など。

日清食品グループが手がける主な事業内容は次の通り。

・即席めん・チルド食品・冷凍食品・菓子、シリアル食品・乳製品、清涼飲料、チルドデザート等の製造および販売。飲食店の運営

新港パーク施設概要

1 施設概要

(1) 所在地

横浜市中区新港二丁目 6

(2) オープン

平成 13 年 4 月

(3) 主な施設

芝生広場、親水護岸、災害用地地下給水タンク等

(4) 面積

約 2 ha(水際線延長:約 500m)

【位置図】



2 特徴

臨港パークと赤レンガ倉庫を結ぶ動線の中間に位置し、みなとみらい 21 地区におけるウォーターフロントの貴重な緑地として市民の憩いの場であり、良好な港の景観が楽しめます。



横浜市のネーミングライツ

横浜市では、安定的な財源確保により持続可能な施設の運営を行い、また民間の資金やノウハウ等を活用しながら施設の魅力を高めるため、『横浜市ネーミングライツ導入に関するガイドライン』によりネーミングライツの導入を進めています。今回は企業等から提案を頂く「提案募集型ネーミングライツ」の手法による第 4 号案件となり、本市のネーミングライツ導入実績は 7 件となります。

導入施設：

- 1 日産スタジアム
- 2 ニッパツ三ツ沢球技場
- 3 はまぎんこども宇宙科学館
- 4 俣野公園・横浜薬大スタジアム(提案募集型)
- 5 ベイクォーターウォーク(提案募集型)
- 6 ドゥ アメニティ 新横浜駅前 トイレの診断士の廁堂(提案募集型)
- 7 カップヌードルミュージアムパーク(提案募集型)

お問い合わせ先

港湾局賑わい振興課長 今村 裕一郎 Tel 045-671-2874
政策局共創推進課長 荻谷 恵司 Tel 045-671-4391